



組織現況 2019年5月31日現在



組合員数 26,990 人  
出資金総額 97,098万円  
一人当たりの出資額 35,975 円

# 虹のまち

## とやま医療生協

2019年7月号 No.435

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8  
☎076-441-8352 FAX 076-432-8031  
ホームページアドレス  
http://www.toyama-hcoop.com/  
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com  
毎月1回発行  
定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

発行 富山医療生活協同組合

### 「すこしお」生活習慣 始めませんか?

## すこしおかるたで こどもから大人まで しおを減らして おいしく減塩、健康づくり!



富山医療生活協同組合  
すこしお  
はじめませんか?

「すこしお」とは「少しの塩分ですこやかな生活」をめざす取り組みです。減塩と聞くと「つらい」「おいしくない」「続けるのが大変」と思いがち…「すこしお」を通して減塩に対するイメージを変え、塩と上手につきあい実践する。その手助けとして「すこしおかるた」を作ってみました。

切ったり貼ったり、  
手先を使うから  
脳トシにもなりますね

### 「すこしおかるたづくり班会」



※かるたづくり体験は高岡支部「虹のまち家健康カフェ」とよた北支部「あおぞら班」の皆さん

すこしおかるた作ってみませんか?

「すこしおかるたキット」1,500円にて販売

すこしおかるたづくり班会開催希望のお問い合わせは

富山医療生協組織部 ☎076-441-8351



第六十六回通常総代会が六月二十二日(土)、富山県中小企業研修センターにおいて、総代、来賓、オブザーバー、役員員合わせて二四七名が参加して開催されました。

### 協同の力でいのち輝く社会をつくる

### 第六十六回通常総代会

今総代会では、富山協立病院が八年ぶりに黒字へと劇的な経営改善をはかったことや、在宅医療介護の前進と共に、地域の助け合い活動によって、医療生協の健康づくり、まちづくりが総合的に前進している事が確認されました。

また、組合員数と出資金も過去最高となった事も報告されました。討論では、支部での担い手づくり、地域での健康づくり、組合員同士の助け合い活動、事業所と組合員の協同の取り組みなどの豊かな経験が報告されました。

(二面に続く)

第25回富山医療生協

## 平和納涼まつり

日時 7月27日(土)  
午後5時～7時30分

場所 在宅福祉総合センター  
「ひまわり」駐車場



☆小雨でも開催します。

- ステージ企画 和太鼓・原水禁世界大会壮行会・子どもステージなど
- 健康チェックコーナー 骨密度・血管年齢・握力
- 模擬店
- お楽しみ抽選会

主催：富山医療生協平和納涼まつり実行委員会  
TEL (076) 441-8351

### 内視鏡

○歳児の子を何度も床に落とす、「存在を見たくない」と虐待死させるなど、親による虐待死が多い。いたたまれないのは周囲に感知されているのに救えないこと。虐待死に対し係わる職員数が桁違いに少なく対応しきれないのだという。ならば職員を増やし崖っぷちの命を救わなければ▼もうひとつ、なぜ虐待が頻繁に起きるのか。親は子ども時代に成績で評価され、大人になり職に就くと企業への貢献度で評価され、勝ち組と負け組のふりにかけられる。双方とも精神的余裕を奪われる。そうなる家庭では力のある父親は妻や子どもを暴力で従わせようと、虐待の温床と化してしまう。企業やさまざまな組織でもパワハラによる「困った」が量産されているのが現状だろう▼「夫婦で月額十万八千円で暮らしている」の記事を見た。現在七十五歳以上の七割が年金生活者でその半分が年間受給一〇〇万円未満(総理府)というから高齢者の貧困も深刻。「蓄えを切り崩し節約してもあと何年もつか!」と逆算する人もいる。生活保護受給者二百十万人のうち六十五歳以上が百万人。増えることはあっても減ることはない▼子どもの虐待、老後の生活不安、ワーキングプアなど生きづらさ山積。「困った」への税金の投入と受け皿をポストの数ほどつく

(i)

全体討論では八名の発言がありました。その内三名の方の発言を紹介し

たすけっとクラブでひろがる医療生協活動

高岡支部ではたすけっとクラブの活動を通しての仲間増やしが増えています。私の経験では「健康つくる、平和をつくる」と医療生協の理念を言うだけではなかなか医療生協に入るきっかけにはなりません。

私が勤務している介護施設からも「たすけっと」への依頼が多く入ってきます。「できるだけ依頼は断らない」そんな思いで、職場でのたすけっとの協力者も五人増やしました。

退任挨拶



私は2年前に実に8年ぶり理事に推薦され、副理事長を務めさせていただきました。医療生協は8年前に比べ大きく成長している事を実感しました。

特に感じたのは共同の広がりで、たすけっとクラブとCO・OPとやまとの協同の取り組み、自治体との健康づくり、地域では地域包括支援センター、老人会、社会福祉協議会、自治振興会や民生児童委員会などのイベントに医療生協から講師を派遣、小学校や幼稚園、保育所での「あいうべ体操」の普及や、地域での健康ふれあいサークルの増加などがあります。

こうした共同の広がりには確信を持っていただき、厳しい状況もあると思いますが、今後、富山医療生協のさらなる前進を願っています。退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

副理事長 友相 彰

茶のおもてなしや楽器演奏もあり、盛りだくさんで楽しい交流の場になりました。コーデイネーター一人体制では高岡全体を見ることはむずかしく、今後とも担い手づくりが課題と考えています。



オリジナル健康かるたで初笑い交流会

菊地 宏子 総代 (大広田支部)

大広田支部は、新春のどのテーマを、初笑いといきいき交流会と決め、支部オリジナルのかるたを作る事にしました。皆さんご存知の通り、笑うことは脳を元気にして気持ちも明るくなります。そして「あの人よりも私が一枚多かった」という闘争心が元気のエネルギーを生みます！予想通り元気なバトルと笑いで大変に盛り上がりました。

病院経営改善の取り組みと看護部の活動報告

高嶋 峰子 理事 (富山協立病院 総務部長)



二〇一八年、病院は①病院リニューアルに向けた経営改善、②医療の質の向上、医療安全に取り組む。二本柱の活動方針で取り組みました。

経営改善では、在宅、透析、療養、地域包括に改善策を出し、いつまでに誰がどのように行うかを明確に

中には読み札が問題で絵札が答えというクイズかるたもあります。これは読み札と絵札の文字が必ずしも一致するとは限りません。例えば、読み札が「い」で「家」の中でも起こる水分不足の状態は？」絵札は「ね」の「熱中症」という具合です。これにはお手付きをする方が続出。大広田支部はこの様に組合員の方々が楽しみながら集って頂ける事を目標にして今後も活動していきたいと思えます。

し、各職場で意思統一を図りました。そして医療の質向上、医療安全では、医療器改善、排泄ケア、認知症ケア地域活動など多くのことに取り組みました。

また、労働環境改善業務実態調査(排泄ケア看護記録にかかる時間、三交代制について等)を実施して労働環境改善も積極的にを行いました。

最後に、昨年初めて富山競輪場で健康チェックを行い、健康意識に関するアンケートを実施。医学生奨学生も参加し、地域に発信する保健予防活動として貴重な経験となりました。

退任理事・監事



- 友相 彰 (水橋支部) 副理事長一期二年
河辺 光伸 (新庄北支部) 理事二期四年
古澤 恭子 (滑川支部) 監事七期十四年

理事・監事名簿

Table with columns: 役職名, 氏名, 新任, 住所. Lists names and addresses of board members and supervisors.

班表彰

① 班長がいる
② 6年以上開催
③ 3回は健康エッセイ
④ 班員が活躍している

Table listing award winners for various classes (e.g., 磯路, 磯崎, 磯浦) with their names and award counts.

個人表彰

年間最大5名以上表彰された方(順不同)

Table listing individual award winners (e.g., 新庄北, 富山南, 富山南) with their names and award counts.

第66回通常総代会 班・組合員表彰

第66回 通常総代会 決定

# 2018年度 活動のまとめ

2019年 6月22日(土)

## はじめに

2018年度は、平和・民主主義の根幹にかかわる憲法「改正」の動きや、社会保障制度の更なる後退など厳しい環境変化の年でした。私たちは、憲法9条改悪反対の3000万人署名や健康づくり・助け合い活動などに粘り強く取り組み医療福祉生協の役割を担いました。また、事業活動では、医療事業を中心に貴重な経営改善を得る事ができました。さらに、病院機能整備にあたっては、富山協立病院の「3つの機能」を明確にしながら検討を進めています。

## 2018年度 富山医療生協のあゆみ

4月	7-8:WHO世界保健デー (チンドン会場にて健康相談会198人)
5月	12:地区別総代会議(4会場・163人) 31:世界禁煙デー(34人チェック)
6月	1:新入職員歓迎会(55人) 27:パークゴルフ予選会(112人) 23:第65回通常総代会 (富山県中小企業センター239人)
7月	21:平和納涼まつり(500人)
9月	8-9:第14回全日本民医連共同組織活動 交流集会in神奈川(11人)
10月	WHOウォーキング(4会場・289人) 14:水橋健康まつり(260人) 17:たすけっとクラブ協力者交流会(62人) 21:富山診療所健康まつり(300人)
11月	ブロック健康教室(4会場・121人) 18:富山協立病院まつり(300人) 20:保健講座(24人)
1月	17:くらしの学校(117人)
2月	虹のバレンタイン行動(23か所)
3月	2:組合員のつどい(137人)

# 2018年度の スローガン 医療生協の総合力を発揮し、協同の力で いのちとくらしを支える 事業と運動を創り上げよう!

## 1 いのちとくらしを支える事業基盤づくりと 持続可能な経営をめざす課題

### ①「医療生協の地域包括ケア」をめざし事業の質の向上と連携を強化する課題

- 医療事業では、入院・透析・在宅での経営改善や、富山・水橋診療所での在宅医療や地域連携の強化が進みました。協立病院では、職場全体で経営目標にこだわった管理運営を進め大幅な増収増益となり黒字を実現しました。
- 介護事業では、有料老人ホームや看護小規模多機能型居宅介護「わたぼうし」の本格的運用とそれに伴う訪問系サービス(訪問看護、訪問介護)での利用が増えました。「きずな」デイサービスでの本格的な総合事業と健康づくり(「きずなサロン」)の取り組みをはじめました。しかし、介護報酬改定や浴室の故障による「え

がおデイ」休止などの影響もあり、介護事業全体では赤字幅は縮小したものの赤字を克服できていません。

- 患者や家族的確な意思決定支援(ACP)は、病院だけでなく在宅や介護事業所でも継続的に取り組みました。また、病院看護部でのワーク・ライフ・バランスの取り組みは、職員の健康管理だけでなく医療の安全性の確保からも重要です。この取り組みは富山県看護協会からも高く評価されました。
  - 事業を持続的に発展させていく上で、医師・看護師や介護職をはじめ、次代を担う人の確保と育成が逼迫した最重要課題となっています。
- ### ②地域活動(健康づくり、まちづくり)への積極的な関与の課題
- 退院後の地域での組合員による見

守り支え合いの検討や地域の保健講座、事業所を活用したカフェなど組合員と協同で取り組んでいます。

- 組合員の運営参加では、事業所利用委員会だけでなく、介護事業所の運営推進会議など、活躍の場を広げています。

### ③協同と連携

- 富山県生協連を通じて、「地域協同」推進シンポジウムや介護事業・助け合い活動の交流を進めました。「すこしお」をテーマに「H1(ヘルパー)グランプリ」を開催し、質の向上と交流を深めました。
- コープとやまの「地域での見守り活動推進事業」実行委員会に、医療生協まちづくり委員会として参加し、「消費者被害の実態と認知症について」などの学習活動を広げました。



## 2 くらしの中のあらゆる場面で、医療生協を起動させ、「組合員は、安心のネットワーク」と言える質と量をつくり出す課題

### ①地域まるごと健康づくり

- フレイル予防(運動、栄養、社会参加)を重視した班会に取り組み、専門職による講演やオーラルフレイル、あいうべ体操など楽しくて為になる班会が広がりました。健康班会などの有効性が注目され、全国的な「健康度調査」も実施され協力しました。
- 「健康チャレンジャー」は、1,286名(目標1,500人)と広がりましたが、修了者は568人に留まりました。キッズチャレンジャーは、17の小学校や学童保育へ広がりました。今年も、富山市教育委員会の「後援」も受けました。
- まちかど健康チェックや健康相談は、食品スーパーや銭湯に加え、富山市競輪場(健康アンケートも実施)や高岡市自治体施設など広がっています。

- 保健講座(24人)、保健教室(121人)、ブロック別健康づくり係り会議(48人)を開催し、健康づくりの新たな担い手が増えました。
- ②支え合いのまちづくり
  - 「たすけっとクラブ」は、支部活動の強化と、諸団体や自治体とのつながりも深め、地域からの信頼も高めています。コープとやま組合員対象の説明会も3ヶ所で開催しました。【別表】
  - 居場所づくりは、自宅や公共のフリースペース、事業所などを活用して、6ヶ所(射水、高岡、堀川南太田、滑川、ひまわり、富山診まり場企画)で多様な取組が始まりました。
  - 豊田子ども食堂には、親子づれ、高校生や高齢者、医療生協の組合員や職員、住民のボランティアなど多世代が交流し、ゆるやかな繋がりの場となっています。

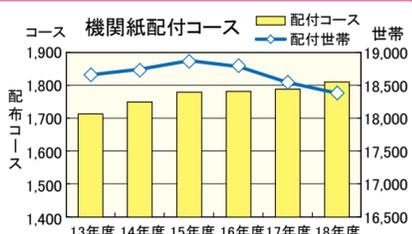
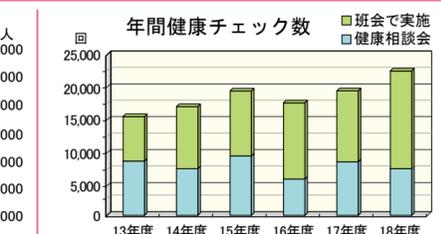
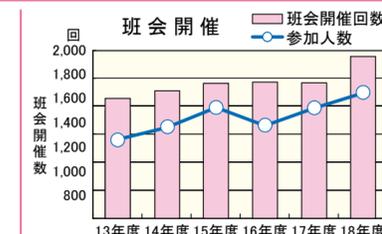
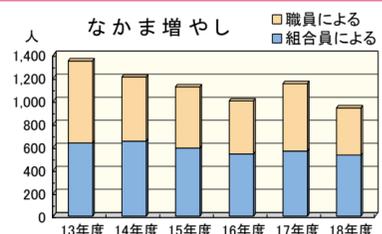
- 地域包括支援センター訪問は、豊田4支部での定例化、高岡支部では2ヶ所実施できました。
- つながりマップは、豊田4支部と包括支援センターで、「くらしの情報誌」をもとに検討し、作成のイメージづくりをはかりました。

### ③医療生協の出番づくり

- 組織課題到達【別表】
- 助け合い活動や「組織強化月間」を通じて、過去最高の組合員と出資金となりました。
- 一方で、支部運営委員や班長などの担い手づくりが進まず、活動に困難を抱えている支部もあり、支部分割や支部設立はできませんでした。
- 班活動の在り方と支部からの援助について検討しました。



## 2018年度の活動状況



## 3 地域・職員組合員が「ともに学び・育ち合う」人づくりを進める課題

- ①「いのちの章典」学習と実践ガイドラインによる評価は、新入職員教育に留まりました。
- ②通信教育は110人(職員83人、組合員27人)の受講となりました。
- ③富山医療生協(民医連)の奨学生(医学生3人、看護学生4人、勤労奨学生5人)の輪が広がりました。フェイスブックなどインターネットの活用やキャラクターの制作など多彩な活動が実を結んでいます。

## 4 憲法が活きる平和な社会をめざし、学び・広げ・連帯する課題

- ①署名運動[「3000万人署名」累計15,733筆(内組合員8,576筆)、「ヒバクシャ署名」累計11,696筆(内組合員7,190筆)]は、署名の意義や内容の継続的な学習、担い手を広げた事、地域訪問や留守宅へのポストインなど多彩な取組の成果です。
- ②民医連の国民健康保険アンケートに協力し、高すぎる保険料など国保の実態を共有しました。
- ③「知って安心の老後生活」のテーマで開催した「くらしの学校」は、要求に合致した実践的なもので117人が参加し好評でした。
- ④医療福祉生協連の「東日本大震災復興支援特産品」の普及に取り組みました。
- ⑤国連の「SDGs(持続可能な開発目標)」は、理事会で学習に取り組みました。

## 5 中期計画づくりと、当面の事業計画の成功

### ①病院機能整備と新棟建設

- 9月1日の「組合員の集い」(地域組合員111人、職員組合員46人)を開催し、組合員の声を集めるとともに期待される病院機能への理解を深めました。
- 3つの病院機能(「地域のかかりつけ病院」「在宅療養を支援する病院」「健康づくりを支援する病院」)を明確化し堅持すること。同時に、内外の環境変化や私たちの力量、建築条件などの分析、事業の将来見通し、病棟機能の選択、建設の規模と建築計画、投資規模を検討しています。
- その結果、新棟建設の規模や既存施設の解体とともに、一部既存施設の活用の可能性が焦点となり、理事会では、一定の期間を要して既存設備の評価診断を行い、その上で新病院の「基本構想案」を策定する事としました。
- ②介護タクシーを2019年2月より休止しました。様々な場面で移動手段の困難が指摘されており、新たな送迎や住宅、食事配達など、福祉分野での新たな事業展開も求められています。

### 【別表】

#### ●たすけっと

	実績	前年
利用回数	2,406回	2,324回
新規利用	111人	112人
新協力者	45人	43人
生協新加入	48人	50人

#### ●組織&その他の課題到達(2018年度)

課題	実績	目標	前年
仲間ふやし(人)	942	1,300	1,150
出資金(万円)	6,286	15,000	6,311
増資実人数	3,485	5,000	4,009
班会開催数	1,936	1,800	1,771
班会開催班	209	287	215
健康チャレンジャー登録	1,286	1,500	1,003
通信教育受講	110	300	211

課題	実績	目標	前年
新班づくり(含再開)	29	76	30
支部設立・分割	0	2	0
運営委員・サポーター	349	380	363
班会参加者数	14,496		13,697
新規配付コース	36	100	50
健康チェック数	21,932	18,000	18,930

第66回 通常総代会 決定



2019年度の  
活動のすすめ方

スローガン

# 協同の力で いのち輝く社会をつくる

でかける  
つながる  
安心を結ぶ

## 私たちを取り巻く情勢の特徴

健康と平和を願う医療福祉生協として、日本国憲法が生きる平和な社会と、国連の「SDGs」にも学びながら「誰ひとり取り残さない」社会の実現にむけて、職員・生協組合員・地域住民とともに取り組みます。

- ① 社会保障とくらしをめぐる課題  
社会保障費の抑制が一層強まっています。国民健康保険料の滞納による差し押さえが急増し、国民皆保険制度の崩壊をも招きかねない事態です。消費税増税も、くらしへの深刻な影響が懸念されています。
- ② 安全保障、平和、民主主義の課題  
憲法9条改悪反対の「3000万人署名」は、全国で1,800万筆に達し、「憲法改正」で与改憲案の国会上程も見送られています。沖縄でも辺野古新基地建設反対の明確な民意が示されました。ヒバクシャ国際署名も国内外広がり、核兵器禁止条約に署名調印した国は70ヶ国に広がり、条約批准に必要な50ヶ国を超えています。

## 医療生協の総合力と連携を強化し、いのちとくらしを支える事業と運動をつくりあげよう

- ・日本国憲法が生きる平和で安心してくらせる社会をめざします。
- ・事業と地域の「協同の力」で、「医療生協の地域包括ケア」を実現させます。
- ・《重点課題》病院建設の基本構想を確立し、職員と組合員の総意で成功させます。



## 1 いのちとくらしを支える事業基盤づくりと持続可能な経営をめざします

- ① 住民本位の「医療生協の地域包括ケア」の実現をめざします。
  - ・在宅での療養支援や健康づくりを推進しながら「かかりつけ医機能」を強化します。
  - ・地域の期待に応える「地域包括ケア」の実現に向け、入院機能や外来機能の充実に取り組みます。
  - ・法人内外の連携を強化しながら、高齢者の在宅医療をはじめ、中重度介護・認知症・在宅での看取り・生活支援のリハビリ・住宅事業など切れ目のない医療介護福祉サービスの強化に努めます。
- ② 地域のまちづくりに積極的に関与します。
  - ・くらしを支える事業所の機能と役割を明らかにして、つながりマップを活用し、支部や班、諸団体とも協力しながら、くらしの課題解決に取り組みます。
  - ・自治体の役割りも求めながら総合事業を進め、地域での健康づくりやまちづくを進めます。

- ③ 事業所独立会計と部門別損益計算に取り組みながら経営改善を進め、安定した経営を築きます。
- ④ 協同組合や自治体などと、事業連携、人材紹介、くらし助け合い活動など様々な面で、協力協同を進めます。



## 2 支部や班で身近なネットワークをつくり、健康で安心してくらせるまちづくりを進めます

- ① 健康づくりと助け合いをつうじて、くらし安心のまちづくりを推進します。
  - i) 地域まるごと健康づくり
    - ・全班での健康チェックや班会開催など、身近な班での健康づくりを推進します。
    - ・特定健診&後期高齢者医療健診の推進と、自宅で出来る大腸がん検診の普及(組織部扱い目標 350)を進めます。すこしおスプレーやカルタなど、楽しく減塩する「すこしお生活」を普及します。
  - ii) 支え合いのまちづくり
    - ・「1支部1居場所づくり」の取組みを進め、頼りになる住民団体として、課題の解決に取り組みます。(居場所：誰でも参加できる、周知されている、定期的に関わっている)
    - ・支部や地域でまちづくり懇談会を進めながら「つながりマップ」を作ります。
- ② 誰もが活躍できる医療生協の出番づくりと仲間増やしを進めます。
  - i) ブロック単位の活動で、生活圏域での支部活動を支援します。
  - ii) 支部運営委員・サポーター、配付係り、保健係り、たすけつと協力者や事業所ボランティアなど、組合員の活躍できる機会と場所を積極的に作ります。
  - iii) 日常の繋がりを活かした班やサークル等、顔の見える範囲で身近なネットワーク作りを進めます。
  - iv) まちづくりにおける事業所の役割を明確にして職員と組合員の協同の取組みを進めます。組織部がコーディネートの役割を發揮できるように取り組みます。
  - v) 事業と運動を支えるにふさわしい組織目標を掲げて取り組みます。
  - vi) 健康でくらしに役立つ生協がより実感

できるように活動の改善を進めます。地域の実情や生協の実態を把握した上で、団塊の世代の方や退職職員などの協力を得ながら生協活動を進めます。生協学校を開催し、楽しくて、暮らしや健康に役立つ活動への確信を深めます。

vii) 理事会の専門委員会の活動を支部組合員や職員にも役割分担し強化します。全国4課題 2019年度目標 なかまふやし1300人、出資金15000万円、班会開催2000回、班づくり76班 協力者養成(通信教育300人)

- ③ 幅広く住民を対象にした取り組みを進め、地域社会での役割を果たします。
  - i) 自治体や保健行政と協力して事業継続計画(BCP)や災害復興支援に取り組みます。近年増加する自然災害(ハザードマップ)への対応を支部や班でも学び広がります。



## 3 医療福祉生協の理念やいのちの章典を 実践する人づくりを進めます

- ① 「いのちの章典」の学びと実践を職員と組合員が共に取り組みます。
- ② 医療福祉生協の機関誌「ComCom」を、全国の経験を学び事業所や地域の活動に活かす教材として職員・組合員で積極的に活用します。
- ③ 組合員とともに医療介護従事者の人材の確保と育成、定着に努めます。また、奨学生との交流を深め、医療生協や民医連への共感を広げます。

## 4 日本国憲法が生きる平和な社会、誰もが安心してくらせる社会をめざします

- ① 憲法9条改悪に反対し、「憲法を生かす全国統一署名」(3000万人署名)運動を成功させます。
- ② 核兵器禁止条約と核兵器廃絶をめざして、引き続きヒバクシャ国際署名の賛同を広げます。
  - ・沖縄辺野古の新基地建設に反対し、地方自治を尊重し、民意に沿った政策を求め連帯を続けます。
- ③ 権利としての社会保障を学び広め、制度の改善充実に取り組みます。
  - ・こどもから高齢者まで、貧困と格差、生活困窮問題の解決に自治体や諸団体とともに進めます。
- ④ 震災被害を風化させず生活復興支援を継続するとともに、原発再稼働に反対し原発依存のエネルギー政策の転換を求める運動を広げます。
- ⑤ SDGs(2030年次達成)をめざして国連が制定した「持続可能な開発目標」
  - ・協同組合として、「誰ひとり取り残さず、笑顔で暮らすことのできる持続可能な社会」の実現にむけて、貧困、経済、環境、平和/人権、協働の課題に取り組みます。
  - ・景気を後退させ、庶民の暮らしをさらに圧迫する消費税の増税に反対します。

## 5 特別重点課題 安心して暮らし続けることができるまちづくりを進める 医療生協の将来像を描きます。

- ① 富山協立病院の基本構想(機能・建物・設備)を確定し、組合員・職員の総意で実現させます。
- ② 介護・福祉分野(住宅、食事、送迎など)での新たな事業展開をめざします。

### ■ 総代会後の主な組合員活動内容

7月	27:平和納涼まつり
8月	7-9:原水禁世界大会 24-25:日本母親大会
9月	8-9:民医連東海北陸地協共同組織活動交流集会in富山 25-26:日本高齢者大会
10月	WHO世界と歩こうウォーキング 生協学校 水橋健康まつり 富山診療所健康まつり 19:富山県高齢者大会
11月	ブロック保健講座 保健講座 富山協立病院まつり
1月	18:くらしの学校
2月	虹のバレンタイン行動
3月	7:組合員のつどい

# 貸借対照表

2019年3月31日現在 (単位:円)

資産の部	期末残高	負債及び資本の部	期末残高
<b>I. 流動資産</b>	<b>1,162,696,859</b>	<b>III. 流動負債</b>	<b>470,106,975</b>
現金・預金	516,214,287	短期借入金	90,000,000
医療未収金	568,243,012	長期借入1年以内償還	70,020,000
貸倒引当金△	3,990,000	短期リース債務	4,312,731
棚卸資産	14,512,266	買掛金	78,041,169
仮払金	470,600	未払費用	0
未収金	22,364,726	預り金	17,808,422
前払費用	16,363,385	出資預り金	4,486,911
立替金	115,825	賞与引当金	91,219,457
繰延税金資産	28,402,758	未払消費税	4,969,600
仮払消費税	0	未払法人税等	54,448,300
<b>II. 固定資産</b>	<b>2,175,106,778</b>	未払い金	54,800,385
(1)有形固定資産	1,565,410,691	<b>IV. 固定負債</b>	<b>1,290,812,092</b>
1.建物	2,055,520,309	長期借入金	93,757,000
減価償却累計額△	1,289,644,043	組合債	0
2.建物付属設備	1,641,298,453	長期預り金	1,380,000
減価償却累計額△	1,507,819,926	退職給付引当金	1,169,750,811
3.建物造作	0	役員退職慰労引当金	16,400,000
減価償却累計額△	0	リース負債	9,524,281
4.構築物	197,681,927	<b>負債合計</b>	<b>1,760,919,067</b>
減価償却累計額△	177,846,687	<b>V. 出資金</b>	<b>970,854,000</b>
5.医療機械	836,172,793	組合員出資金	970,854,000
減価償却累計額△	769,302,436	<b>VI. 剰余金</b>	<b>606,030,570</b>
6.器具備品	310,498,136	(1)法定積立金	148,250,000
減価償却累計額△	294,238,867	法定準備金	148,250,000
7.リース資産	151,205,760	(2)医療福祉等積立金	392,000,000
減価償却累計額△	139,288,460	医療福祉等積立金	392,000,000
8.土地	551,173,732	(3)任意積立金	37,000,000
9.建設仮勘定	0	別途積立金	0
(2)無形固定資産	24,204,412	役員退職慰労積立金	0
借地権	9,710,428	生協会館建設準備金	37,000,000
水道加入権	29,112	(4)当期末処分剰余金	28,780,570
水利権	142,909	前期繰越剰余金	646,136
パソコンソフト	14,321,963	当期剰余金	28,134,434
(3)その他固定資産	585,491,675	<b>資本合計</b>	<b>1,576,884,570</b>
関係団体出資金	6,615,000	<b>負債及び資本合計</b>	<b>3,337,803,637</b>
敷金	11,140,731		
差入保証金	37,000		
奨学金	15,110,000		
保険積立金	221,939,031		
長期前払消費税	4,458,440		
長期繰延税金資産	326,191,473		
<b>資産合計</b>	<b>3,337,803,637</b>		

## 監査報告書

私たち監事は、2018年4月1日から2019年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、他の監事と意思疎通・情報の交換を図るほか、監査方針等に従い、理事・職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査環境の整備に努めました。理事会その他重要な会議に出席し、日常監査を継続し、担当監事による各部署等の監査を行いました。これらの結果を踏まえ、上半期監査において医療未収金の確認・管理体制の改善を進め、奨学金の適切な処理の実行を求めている課題は、その後処理が進みました。また、病院機能見直しと新棟建設について、合意形成の手順・工程に必要な時間を割り、丁寧な意思形成を図るよう要望しました。前期に引き続き、監事会は3か月毎に開催し、前期から継続する課題の検討と改善等の実現に向け協議しました。

このほか、重要な決裁書類等を閲覧し、本部等において業務及び財産の状況を調査いたしました。このような方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿並びにこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類(貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案)及びその附属明細書について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 事業報告書等の監査結果

- ① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書の監査結果

決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

#### (3) 剰余金処分案の監査結果

剰余金処分案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

### 3. 監事所見

日常監査の実施により、具体的課題がリアルに把握され、法人管理の改善点等が明らかになり、この間改善の取り組みが進みました。未だ途上にある課題も残っていますが、病院機能見直しと新棟建設の課題を見据え、一層の取り組みを要望します。

2019年5月31日 富山医療生活協同組合 監事 藤田 康雄 中田 幸子 古澤 恭子

## 2018年度決算報告

### 《損益計算書》

自2018年4月1日～  
至2019年3月31日 (単位:円)

《事業収入》	3,625,499,796
医療収入	2,687,819,664
外来収入	1,068,537,479
入院収入	1,445,921,890
訪問看護	56,128,200
健診収入	121,291,216
無低診生協負担△	383,115
保険査定等△	3,676,006
介護収入	923,286,571
訪問看護	95,973,196
通所介護・リハビリ	431,066,672
訪問介護	101,278,392
訪問リハビリ	13,232,238
短期入所介護	0
看護小規模多機能	75,053,790
居宅支援	125,237,158
療養指導他	30,175,849
地域包括支援センター	27,106,039
有料老人ホーム	24,233,616
保険査定等△	70,379
福祉収入	11,851,786
保育補助金	3,964,500
保育料	4,670,233
その他	3,217,053
福祉付帯事業	2,541,775
《事業費用》	3,509,730,614
医療材料費	309,284,297
医薬品費	144,632,104
治療材料費	155,194,899
給食材料費	9,457,294
一般管理費	3,200,446,317
人件費	2,457,828,265
委託費	259,789,318
物件費	317,484,495
リース料	47,923,041
減価償却費	117,421,198
《事業剰余金》	115,769,182
【事業外収入】	49,822,735
受取利息他	51,721
補助金収入	716,200
貸倒引当金戻入	3,700,000
雑収入	45,354,814
【事業外費用】	77,655,847
支払利息	1,386,825
組合債利息	3,823
雑損消費税	69,327,590
長期前払消費税償却額	2,180,854
貸倒引当金繰入	3,990,000
雑損失	766,755
《経常剰余金》	87,936,070
【特別利益】	8,574,000
その他	6,000,000
【特別損失】	41,282,750
固定資産除却損	92,251
貸倒損失	154,664
その他	41,035,835
《税引前剰余金》	55,227,320
【法人税等】	54,454,813
【法人税等調整額】	27,361,927
《当期剰余金》	28,134,434
【前期繰越剰余金】	646,136
《当期末処分剰余金》	28,780,570

### 《剰余金処分》 (単位:円)

I. 当期末処分剰余金	28,780,570
II. 当期剰余金処分額	
1. 法定準備金	27,340,000
2. 医療福祉等事業積立金	0
合計	27,340,000
III. 次期繰越剰余金	1,440,570

注記 1. 次期繰越剰余金は、教育事業等繰越金です。  
 2. 法定準備金は赤字になった時に備えるものであり、教育事業等繰越金は教育事業の費用にあてられるものです。生協法及び定款では、出資総額の2分の1に相当する額に達するまで、毎事業年度の剰余金の10分の1以上を法定準備金として積み立て、20分の1以上を教育事業等繰越金として繰り越さなければならないことを定めています。

### 《2019年度 予算》

自2019年4月1日  
至2020年3月31日 (単位:千円)

I. 事業収入	3,757,090
医療事業収入	2,783,385
介護事業収入	962,705
福祉事業収入	11,000
II. 事業費用	3,626,950
医療材料費	333,950
一般管理費	3,293,000
事業剰余金	130,140
III. 事業外収入	27,160
IV. 事業外費用	81,800
経常剰余金	75,500
V. 特別利益	0
VI. 特別損失	6,000
税引前剰余金	69,500
法人税等△	50,000
法人税等調整額	20,000
当期剰余金	39,500

\*役員報酬は、総額42,000千円を限度として人件費に計上しています。

# 夏の高校生医療体験

富山医療生活協同組合では、富山協立病院、富山診療所、水橋診療所で医療体験を行っています。

期間：医師・薬剤師体験 8月1日(木)・2日(金)・8日(木)・9日(金)  
看護師体験 8月 6日(火)～ 8日(木)  
8月20日(火)～22日(木)



※各体験の1日あたりの定員は以下のとおりです。

- ・医師体験1日5名まで
- ・薬剤師体験1日3名まで
- ・看護師体験1日6名まで



対象：〈医師〉  
訪問診療、血圧測定、医師との懇談など  
〈薬剤師〉  
調剤実習、入院服薬指導、在宅指導など  
〈看護師〉  
清拭介助、シーツ交換、病棟看護体験など  
※それぞれの職種や日程に応じて体験内容は変わります。

お問い合わせは  
富山協立病院 医学生担当  
橋本まで ☎076-433-1077

## 夏休み企画

夏休みの自由研究に病院を探検してみませんか？参加は無料。筆記用具と飲み物をご持参下さい！

協立病院

### いのちの病院探検隊

日時：7月30日(火)・8月6日(火)

いずれも14時～16時

対象：小学校3年生以上

内容：車椅子体験、病院のお仕事見学 など



### 夏休み親子ほけん学校

日時：8月5日(月) 14時～16時

CO・OPとやま共催

対象：小学校以上の親子

内容：「バイ菌発見!!」 ・おやつ作り など

お問い合わせ・お申込みは

☎076-433-1077 (富山協立病院)

富山診療所

### 夏休み親子いのちの探検隊

日時：7月31日(水) 14時～16時

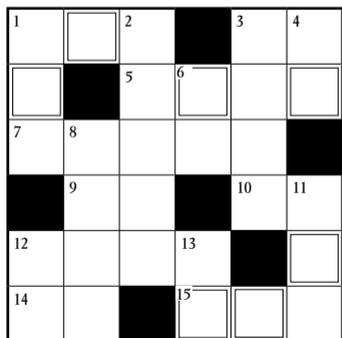
CO・OPとやま共催

対象：小学校以上(定員20名) ※7月17日締切

内容：ちょうしんきを使って心臓の音を聞いたり、レントゲンを使って体のしくみをしらべよう!

お問い合わせ・お申込みは

☎076-420-0367 (富山診療所)



転居先を必ず連絡して下さい。住所・電話番号の変更や家族の変更がありましたら、生協本部まで連絡下さい。

- ★よこのカギ★
- ①喫煙のとき吸うのは何？
- ②日本の代表的な秋の花
- ③恥を重ねる「恥の」
- ④トップダウンではなく「」
- ⑤「」で十分に話し合っ物事を決めていく
- ⑥〇〇作権、〇〇書
- ⑦質問
- ⑧祝いの言葉
- ⑨防空〇〇を掘る
- ⑩悲しみ。――に暮れる

リョクチャ (緑茶)

タ	イ	キ	ヤ	セ
ン	ク	ク	ジ	ツ
チ	ヤ	ク	タ	ウ
シ	キ	ン	キ	ン
ゴ	ウ	チ	ン	カ

応募 79 通  
正解 75 通

【五月号の当選者10名】  
和泉 安子(富山市中島) 敬務略  
稲谷 朗(中新川郡上市町)  
尾島 朋和(富山市水橋市田袋)  
久郷 邦子(富山市中川原台)  
村上 大翔(富山市大江干新)  
鶴山 富美子(富山市蓮町)  
松田 智枝(富山市田畑)  
清都 隆(砺波市高波)  
村上 美津子(滑川市魚舂)  
米田 和道(富山市富岡町)

※賞品の発送は月末になります。  
おめでとうございませす



クロスワードパズル  
五月号の解答ハガキより

### 歌声喫茶を開催

魚津市新金屋 浅野 貴晟さん  
五月十二日、魚津市「海ぶた」にて新川歌声喫茶が開催されました。五十名が参加され懐かしい歌を大きな声で歌いました。

いろいろな人の出会いがあり開催できました。一人では実現できないことも、一人ひとりが自分のできることをして力を合わせたら実現するんだと実感しました。介護のお母さんと、車

で散歩されていた方が、偶然通りがかりお母さんと歌を歌いたいと車いすで参加されました。初めての開催の時に、偶然出会った歌声喫茶に参加されたのも何かの縁なのでしょう。喜んで帰られました。

みんなと力を合わせ、喜んでもらえる歌声喫茶となるよう努力していきたいと思いました。

健康診断即予約  
富山市犬島町 井上 靖子さん  
今年の健康診断、富山市から受診券が届いた翌日に即予約しました。もちろん組合員特典もバッチリ利用させてもらいました。

### 四つの御代を生きる母

富山市音羽町 山本 穂子さん  
四月二十七日、母が九十四歳になりました。大正、昭和、平成、令和と四つの時代を生きて、今なおトイ



レは自分でいき、食事も食堂にて自分で食べます。耳が良く何でも聞こえるし、記憶力も健在です。

「お誕生会」すくく良い  
富山市長岡新町 本島 京子さん  
解けても文字を並び替えて答えになかなかならず苦勞しますが、クロスワード楽しいです。当たって嬉しい、本当に嬉しいです！

## お知らせ 診療体制変更

水橋診療所 7月22日(月)より、水橋診療所所長が、田村有希医師⇒岩城光造医師に変更になります。それにともない、富山協立病院と水橋診療所の診療体制が変更になります。

富山診療所 7月1日(月)より、富山診療所の内視鏡検査日が変更となります。  
水曜日・金曜日⇒水曜日のみとなります。

\*いずれも、詳細は、来月の「虹のまち8月号」で改めてお知らせいたします。

## 女性のための日曜検診

検診日：9月1日・12月1日

受付時間：8:30～9:30 場所：富山協立病院

検診内容：子宮がん検診(定員50名)

乳がん検診(マンモグラフィのみ)(定員25名)

※富山市の受診券をご利用の方は事前にご持参ください

お問い合わせ・ご予約は 富山協立病院健康支援センター ☎076-444-5684

※ご予約はお早めに!定員になり次第締め切らせていただきます



### 【問題】

カギを解き、二重ワクに入る文字を並べ替えてできる言葉は何？

★たてのカギ★

- ①ゆで――、半熟――
- ②ルビーの詠語
- ③――で織る西陣織
- ④桃〇〇三年
- ⑤晩生の対
- ⑥雨の降る中
- ⑦合憲の対
- ⑧ひそひそ話。〇〇禁止
- ⑨自分で費用を出す〇〇出版

### 【応募方法】

パズルの解答住所・氏名年齢と、虹のまちの紙面や医療生協へのご意見ご要望などがありましたら併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホームページ(二面右上に記載)の「お問合せ」メールにてご応募下さい。

尚、虹のまちに掲載させていただきます。ご了承ください。

【あて先】  
〒931-1850 富山市 豊田町一ー八 富山医療生協「虹のまち」パズル係

【賞品】  
正解者の中から十名の方に五百円分の図書カードを贈呈【しめきり】  
七月末日の消印有効

### 【五月号の解答】

リョクチャ (緑茶)

タ	イ	キ	ヤ	セ
ン	ク	ク	ジ	ツ
チ	ヤ	ク	タ	ウ
シ	キ	ン	キ	ン
ゴ	ウ	チ	ン	カ

応募 79 通  
正解 75 通

